

国内子ども支援の現場から

新中高生200名に
入学お祝い金を贈呈

WVJでは、全国の新中学生・新高校生(2024(令和6)年度入学)を対象に入学お祝い金の支援を行っています。社会経済状況など、様々な事情で進学や入学後の費用が家計の大きな負担となっています。新中学生にお祝い金3万円と図書カード5千円分、新高校生にお祝い金5万円と図書カード1万円分を贈呈することで、家計の負担を軽減し、大切な学びの機会を支える一助となることを目的としています。今回、全国から1,242名の応募があり、厳正な審査を経て200名の方へ贈呈を決定しました。対象外となった方には、500円分の図書カードネットギフトをお贈りしました。



©World Vision

写真は入学お祝い金の対象者ではありません

～お祝い金を受け取った方の声～

たくさんの方がおられる中で、娘の学業にお力添えをいただきありがとうございます。言葉にならないほど胸が熱くなり、年甲斐もなく泣いてしまいました。

母子4人家庭の事情から、特に子どもたちは不自由で理不尽な思いをしてきました。DVから脱するため、ランドセルと身一つで見知らぬ土地へ。新生活は、エアコンや机、教科書さえ揃わない中で始まりましたが、明るく前を向き今日も過ごしております。

お祝い金をいただいた娘は、少しずつ買い集めた問題集のコピーなどを使い、懸命に独学をしています。高校進学前には、先生方から検定受験や進学校への推薦を勧められましたが、多額の費用が必要で、きょうだいの学費もかかります。役所からは、進学を諦め家庭を支えてもらうことも提案されました。しかし、娘にそのようなことは告げられず、なんとか進学の道を選びました。

入学お祝い金は、娘がこれからも教室に座り学び続けるための支えになります。娘に明るい選択肢をいただいたこと、深く感謝しています。

モネの素敵な絵柄の図書カードをいただき、美術が好きな子どもが大喜びし大切に保管しています。昨年のモネ展に行きたがっていましたが、家庭の都合により展示ポスターを眺めるだけでした。

夏休みには検定試験のテキストを図書カードで買い、受験できました。きょうだいも今年は課題図書を購入し、読書感想文の宿題に楽しみながら取り組んでいます。物価高の中の夏休みですが、おかげさまで楽しく学習や読書をして過ごすことができています。

(保護者の方からのメッセージを一部要約)

(保護者の方からのメッセージを一部要約)

～スタッフからひとこと～

昨年度から開始した入学お祝い金(100名に贈呈)を、今年度は対象を全国規模に拡大し、200名の方にお届けすることが決定しました。必要とする方のお役に立てることを喜ばしく思う一方、予想以上に多くのご応募があり、そのすべてに応えられなかったことを心苦しく思います。申請書類をひとつひとつ拝見しながら、日々の食事さえ切り詰めるような厳しい環境に置かれたご家庭がとても多い現実と直面しました。入学お祝い金はまだ始まったばかりです。これからどうすれば私たちのできることを増やし、より多くの方の必要に応えられるかしっかりと考え、改善し、来年度に備えます。(高橋)

